

## 中央監視装置保守作業項目

○中央監視装置 s a v i c - n e t F X 2 保守作業項目

ユニット	保守項目	標準 点検周期	作業 条件
1. SMS-Ⅲ	(1) 外観点検	6ヶ月	A
	(2) インジケータ表示確認	6ヶ月	A
	(3) システム情報・設定情報の確認	1年	A
	(4) データファイルのバックアップ作成	6ヶ月	C
	(5) システム各種ログの保存	6ヶ月	A
	(6) Ethernet通信状態の確認	6ヶ月	A
	(7) 内部温度状態の確認	6ヶ月	A
	(8) ディスク状態の確認	6ヶ月	A
	(9) 電源・バッテリー状態の確認	6ヶ月	A
	(10) 給電状態の確認	1年	C
	(11) 各部のクリーンアップ	1年	C
	(12) ケーブル、コネクタ類の装着状態の確認	1年	C
	(13) バッテリーの定期交換	4年	A
2. DSS-Ⅲ	(1) 外観点検	6ヶ月	A
	(2) インジケータ表示確認	6ヶ月	A
	(3) システム情報・設定情報の確認	1年	A
	(4) データファイルのバックアップ作成	6ヶ月	C
	(5) システム各種ログの保存	6ヶ月	A
	(6) Ethernet通信状態の確認	6ヶ月	A
	(7) 内部温度状態の確認	6ヶ月	A
	(8) ディスク状態の確認	6ヶ月	A
	(9) 電源・バッテリー状態の確認	6ヶ月	A
	(10) 給電状態の確認	1年	C
	(11) 各部のクリーンアップ	1年	C
	(12) ケーブル、コネクタ類の装着状態の確認	1年	C
	(13) バッテリーの定期交換	4年	A
3. DSS-Ⅲ	(1) 外観点検	6ヶ月	A
	(2) インジケータ表示確認	6ヶ月	A
	(3) システム情報・設定情報の確認	1年	A
	(4) データファイルのバックアップ作成	6ヶ月	C
	(5) システム各種ログの保存	6ヶ月	A
	(6) Ethernet通信状態の確認	6ヶ月	A
	(7) 内部温度状態の確認	6ヶ月	A
	(8) ディスク状態の確認	6ヶ月	A
	(9) 電源・バッテリー状態の確認	6ヶ月	A
	(10) 給電状態の確認	1年	C
	(11) 各部のクリーンアップ	1年	C
	(12) ケーブル、コネクタ類の装着状態の確認	6ヶ月	C
	(13) バッテリーの定期交換	4年	A

## 作業条件

A：システムを停止せずに実施出来る点検

B：一時的にシステム停止が必要な点検

C：システムを停止しなければならない点検

D：システムを停止しなければならない点検でかつ動作状況、設置環境により作業内容が変わる可能性のある点検